

記入例

様式第18号

(表)

消防用設備等の工事計画届出書

(あて先) ② 千葉市消防長		① 令和元年 6月 1日	
届出者 ③		住所 千葉市美浜区新港999番地	
氏名 ●●防災株式会社 千葉支店(*)		氏名 千葉 次郎	
		(*) 法人の場合は、記名押印してください。 法人以外でも、本人(代表者)が手書きしない場合は、 記名押印してください。	
連絡先電話番号		043 - 299 - ●●●●	
連絡先電子メールアドレス		○○@△△.ne.jp	
千葉市火災予防条例第47条の2の規定により消防用設備等の計画を届け 出ます。			
工事の場所	④ 千葉市美浜区新港●●●●番地		
工事を行う防火 対象物の名称	⑤ ●●●●ショッピングモール(物販A棟)		
消防用設備等の種類	⑥ 非常警報設備(放送設備)		
施工者	住所	⑦ 千葉市美浜区新港999	
	氏名 法人の場合は名称及 び代表者職・氏名	●●防災株式会社 千葉支店 支店長 新港 太郎	
用途	⑧ (4)項	従業員数	⑩ 50人
		収容人員数	400人
構造	⑨ RC造・耐火造	階層	⑪ 2/1
工事の種別	1 新設 2 増設 3 改修 4 移設 5 その他		
工事着工予定日	令和元年6月15日	工事完了予定日	令和2年1月10日
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番としてください。
 - 2 届出者が法人の場合は、主たる事業所の所在地、法人名称及び代表者の職・氏名を記入してください。
 - 3 工事の種別欄は、該当する事項を○で囲んでください。
 - 4 消防用設備等を設置する建築物の案内図、配置図、各階平面図及び消防用設備等の関係図、内装仕上表を添付してください。
 - 5 ※印欄は、記入しないでください。

記入要領

- ① あて先欄は、「千葉市消防長」とすること。
- ② 年月日欄は、届出書を提出した年月日を記入すること。
- ③ 届出者欄は、消防用設備等の工事をしようとする者の住所及び氏名を記入すること。
- ④ 工事の場所欄は、工事を行う当該防火対象物の所在地（住所）を記入すること。
- ⑤ 工事を行う防火対象物の名称欄は、当該防火対象物の名称を記入すること。
複合用途のテナント工事の場合、防火対象物名称及びテナント名称を記入すること。
例）防火対象物名称（階数 テナント名）
- ⑥ 消防用設備等の種類欄は、消防用設備等について令第7条による種類を記入すること。
- ⑦ 施工者欄は、工事を施工する者の住所、氏名（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）を記入すること。
- ⑧ 用途欄は、届出に係る防火対象物又はその部分の業務の形態を記入すること。
- ⑨ 構造欄は、当該建築物の構造を記入すること。
- ⑩ 従業員数、収容人員数欄は、規則第1条の3及び消防用設備等技術基準第2章第2節第6「収容人員算定方法」により算定した人員を記入すること。また、複合用途のテナント工事の場合、全体収容人員及びテナント収容人員を記入すること。
なお、非常警報設備及び避難器具を除く消防用設備等の場合は、収容人員により規制を受けないため記入を省略することも可能とする。
例）全体収容人員（テナント収容人員）
- ⑪ 階層欄は、建築物の階数を記入すること。
例）「地上○階 地下○階」又は「地上／地下」
- ⑫ 工事の種別欄は、該当する項目を○印で囲むこと。
- ⑬ 工事着工予定日欄は、当該設備の工事に着手しようとする年月日を記入すること。
- ⑭ 工事完了予定日欄は、当該設備の工事が完成する予定年月日を記入すること。
- ⑮ 防火対象物の概要表は、届出に係る部分について各階ごとに用途、床面積等を記入し、内装仕上については、天井、壁の仕上材（不燃・準不燃等）を記入すること。
建物高さ欄は、建物最高高さを記入すること。